

現代奴隷制度



現代奴隷制度(Modern Slavery)とは何か？

“現代奴隷制度とは、自分の身体を管理する自由や、特定の業務を拒否したり働くことをやめる自由を他者に奪われ、搾取される状況を指す。それらの自由は、脅迫や暴力、弾圧や権力の濫用、詐欺によって奪われる。”

現代奴隷制度とは下記を含む総称である。

- 人身売買
- 奴隷制度、もしくは奴隷制度に近い違法行為
- 隷属
- 強制労働
- 借金による束縛
- 最も劣悪な形態の児童労働
- 詐欺による労働行為の募集
- 強制的な結婚

それぞれの定義はp.2を参照。現代の奴隷制度は、すべての国、地域、ビジネス、そしてそれらのサプライチェーンに関連する。Walk FreeのGlobal Slavery Index 2018によると、世界で4030万人もの人々が現代奴隷制度の中で生きている。

2490万人の人々が強制労働の犠牲となっており、その1/4が児童である。

より詳細な情報は下記リンクを参照（英語）

<https://www.minderoo.com.au/walk-free/>

現代の奴隷制度(Modern Slavery)の定義

人身売買(Human Trafficking):

現代奴隷制度の下、搾取を目的とした人員の募集や、その目的で彼らを周囲から隠したり移動させること

奴隷制度 (Slavery):

加害者が、自身が被害者に対して持つ支配権を行使し、彼らを人身売買の対象にしたり、彼らの労働力を無制限に利用する状況のこと

隷属 (Servitude):

被害者個人の自由が著しく制限され、自由に働くことをやめたり勤務地を離れたりできない状況のこと

強制労働 (Forced Labour):

被害者が自由に働くことをやめたり勤務地を離れたりできない状況のこと

借金による束縛 (Debt Bondage):

借金の担保として労働が約束されており、その借金が明らかに過大であったり、被害者の労働が借金の清算に当てられていない、もしくはその労働時間や性質が制限、定義されていない状況のこと

最も劣悪な形態の児童労働 (Worst forms of child labour):

下記の状況が該当する。

- 性的搾取を含む、奴隷制度や同様の慣習の下で児童が搾取される状況
- 彼らの健康や安全、道徳を損なうおそれのある危険な業務に児童が従事する状況
- 違法薬物の生産や密売に児童が利用される状況

詐欺による労働行為の募集 (Deceptive recruiting for labour services):

被害者が現代奴隷制度の形式が働かされる予定であることについて、騙されている状況のこと

強制結婚 (Forced Marriage):

強制や脅迫、詐欺により、被害者が強制的に結婚させられたり、被害者が結婚式の性質や効力を理解していない、もしくは理解できない状況のこと

発展：現代の奴隷制度 はどこに該当する？

現代奴隷制度は、適切な業務～深刻な違法搾取の中でも、最も過激なものとして位置づけられている。



現代奴隷制度 (Modern Slavery)

- 強制や脅迫、詐欺により、労働者が業務を拒否したり終わらせることができない
- 労働者の個人としての自由も奪われている場合もある

危険もしくはは標準以下の労働環境 (Dangerous or sub standard working conditions)

- 労働者は業務を拒否したり終わらせることはできるが、それにより損害を受けるおそれがある
- 労働者は適切に給料を支払われておらず、一部または全部の権利を持っていない
- 労働者が過度に長時間働くことを要求されている
- 勤務地が安全ではない

適切な業務 (Decent work)

- 労働者の権利が尊重されている
- 労働者は自由に業務を拒否したり終わらせることができる
- 労働者に給料が適切に支払われている（最低賃金以上）
- 勤務地が安全である